

広報文化関係

平成 30 年 5 月 25 日掲載

広報文化

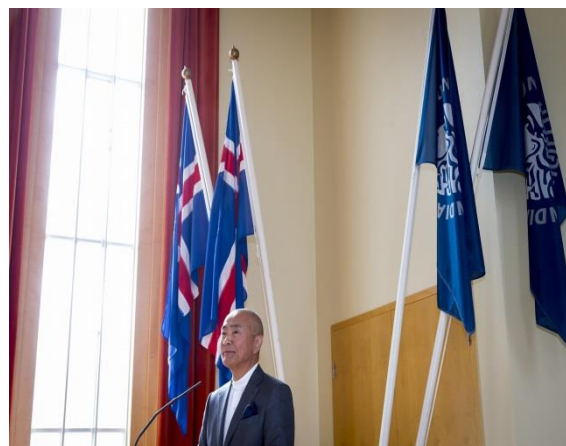
平成 30 年 5 月 18 日

アイスランド日本協会主催による恒例の「花見」がチョルトニン湖畔で開催され、大使館も側面支援を行いました。この 50 本の桜は 2011 年に日本アイスランド協会から寄贈されたもので、毎年日本人とアイスランド人が互いの親交を楽しむ場となっています。日本から日本アイスランド協会の方々も参加し、地元参加者らとの交流を深めました。



平成 30 年 5 月 16 日

アイスランド大学で渡邊信託基金奨学金の授与式が行われ、北川大使が来賓として出席しました。計 16 名の学生や研究者が奨学金の交付を受け、うち 13 名はアイスランドから日本へ、3 名は日本からアイスランドへ渡り、研究及び学習予定です。奨学金を授与された方々、日本とアイスランドでがんばってください！



平成 30 年 4 月 12 日

アイスランド大学・ヴィクディス・フィンボガドッティル外国語研究所で第 14 回日本語プレゼンテーション大会が開催されました。日本語学科の学生が 1 年生部門と 2 年生部門に分かれ、家族や趣味、日本と自国の習慣の違いなど各自が選定したテーマについて、スライドを使いながら日本語によるプレゼンテーション能力の高さを競い合いました。北川大使が開会挨拶と審査員を務め、当館は受賞者に賞品を提供しました。



平成 30 年 3 月 26 日

広島原爆遺物がレイキャビク市に対し寄贈され、ホフディ・ハウスにて記念式典が行われました。北川大使はレイキャビク市議会議長とともにスピーチを行い、続いて同事業の代表である広島大学の嘉陽氏が挨拶をされました。本事業は原爆犠牲者の慰霊とともに、広島を経験を後生に伝えることを目的として行われています。



平成 30 年 3 月 22 日

当館館員は、リーマスコーリ学校、ヴォーガスコーリ学校、クヴェラゲルジ学校及びスーブルランドカレッジを訪問し、合計約 400 人の生徒を対象に、帰国留学生講師による日本文化や事情についてのプレゼンテーションを行いました。生徒や教師からはプレゼンテーション後、日本に更に興味を持った、日本に行ってみたい、といった感想が伝えられました。受け入れ先の学校の皆様、どうもありがとうございました。



平成 30 年 3 月 16 日

大使公邸において第 9 回帰国留学生同窓会を開催しました。帰国後様々な分野で活躍するアイスランド人元日本留学生に加え、現在アイスランド留学中の日本人学生を交じえ、50 人程が集まる盛大な会となりました。同窓会の活動をさらに活性化し、より有益な情報・意見交換の場とすること等について話し合いがなされました。



平成 30 年 3 月 9 日

レイキャビク市図書館において、平成 29 年度文化交流使の鈴木康広氏による作品展示オープニングレセプションを実施しました。オープニングでは図書館長、北川大使および鈴木氏が挨拶を行い、レセプション中、来場客からは鈴木氏に積極的に質問がなされました。作品は 3 月 18 日まで展示されます。



平成 30 年 2 月 23 日

2 月 23～25 日、大学シアター (Háskólabíó) において、国際交流基金と当館共催により日本映画上映会を開催し、オープニングでは北川大使が挨拶を行いました。3 日間で 4 作品を上映、計 300 名以上にご来場いただくなど、盛況のうちに終了しました。



	SATURDAY 24.Feb.2018 Hall 4, Háskólabíó 15:30
Key of Life 鍵泥棒のメソッド Directed by Kenji Uchida/2012/128min	

A suicidal actor swaps places with a cold-hearted contract killer suffering from amnesia, leading to big trouble for a wannabe bride in this outrageous farce from Japan. When ruthless hit-man Kondo slips in the locker room and hits his head, luckless actor Takeshi switches keys - and identities - with him. But while Takeshi is living it up as one of Japan's most feared assassins, Kondo falls under the spell of Kanae - a driven career woman with a wedding date, but no groom to walk her down the aisle. Later, when Kanae jogs Kondo's memory, the stage is set for pure comic mayhem.

	SUNDAY 25.Feb.2018 Hall 4, Háskólabíó 15:30
The Mohican Comes Home モヒカン故郷に帰る Directed by Shuichi Okita/2016/124min	

Eikichi left his hometown in Hiroshima for Tokyo. He tried to find success with his music band, but failed. Several years later, Eikichi goes home to tell his father, Osamu, that his girlfriend is pregnant. His father curses him out, but he is also excited to have a grandchild. Osamu has a party to celebrate the news, but, at the party, he collapses and goes to the hospital. Eikichi struggles to make his father happy.

	SATURDAY 24.Feb.2018 Hall 4, Háskólabíó 18:00
La La at Rock Bottom 味園ユニバース Directed by Nobuhiro Yamashita/2015/103min	

A man who has lost his memory interrupts a concert by a band managed by Kasumi. His powerful singing voice catches her attention, and she decides to take him on, calling him her lapdog. However, the man is unaware of his own shocking past...

	SUNDAY 25.Feb.2018 Hall 4, Háskólabíó 18:00
The Projects 団地 Directed by Junji Sakamoto/2016/103min	

Offbeat dialogue-driven drama about the ruckus between a couple with a checkered past and residents at the housing project where they move. Hinako and Seiji shutter their Chinese medicine shop on a shopping strip and relocate to a housing project. Their dejected vibe rouses the curiosity of their neighbors, and then suddenly Seiji vanishes. Speculation builds and a rumor takes root that Hinako has murdered Seiji.



All the screenings are free of charge. However, due to the limited number of seats, please get the ticket for each film at the ticket counter of Háskólabíó.

The ticket counter is open on weekdays from 17:30 and 15:00 on Saturday and Sundays.



平成 30 年 1 月 27 日

国立アイスランド大学との共催により、「2018 年度ジャパンフェスティバル」がアイスランド大学ヴェロルド外国語センターにおいて実施されました。学生が主体となった本イベントでは、J-pop ダンス、武道、漫画など様々な日本関連のプログラムが来場者を楽しませました。当館からは巻き寿司体験ワークショップ、林家染太氏による英語落語公演を行い、大盛況のうちに終了しました。



平成 29 年 11 月 30 日

国立アイスランド大学および Rakugo Without Borders 共催により、柳家喬太郎師匠、春風亭正太郎両氏による落語公演がアイスランド大学ヴェロルド外国語センター内シアターで実施され、大使館も側面支援を行いました。本事業は柳家喬太郎欧州公演の一環で、最終公演地であるアイスランドでは、多くのお客様が足を運ばれ、大盛況のうちに終了しました。



平成 29 年 11 月 9 日-10 日

11 月 9 日、沖縄泡盛の海外展開プロジェクトを推進する内閣府沖縄総合事務局および 3 社の泡盛酒造メーカー代表らが北川大使を表敬し、翌日には大使館の日本企業支援の一環として大使公邸にて関係者等を招いた泡盛試飲レセプションを行いました。レセプションには当地飲食関係者、現地メディア、酒類評論家、商工会議所役員、外交団等が出席しました。



平成 29 年 10 月 28 日

ハプナルボルグ美術館にて、「新・現代日本のデザイン 100 選」展のオープニング式典が行われ、ハーラルドソン・ハプナルフォルズル市長と北川大使が開会の挨拶を行いました。同式典には、アイスランド政府関係者、国会議員、各国大使等を含む約 400 人が出席しました。



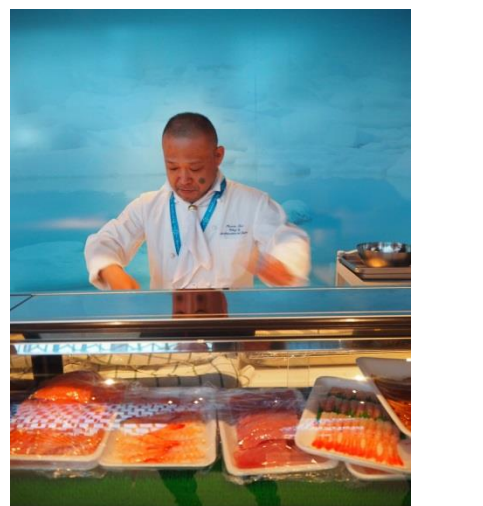
平成 29 年 10 月 23 日

10 月 23 日、一般社団法人国際女性教育振興会が北川大使を表敬訪問しました。アイスランドの経済施策、男女平等、教育、福祉、天然資源の活用等を学ぶため各関連機関を視察予定の一行に対し、北川大使よりブリーフィングを行い、活発な意見交換が行われました。



平成 29 年 10 月 28 日

10 月 13～15 日の間、ハルパコンサートホールにて国際フォーラム『北極サークル』が開催されました。14 日には同ホールにて日本政府主催のレセプション『日本のタベ』を行い、井出北極担当大使、グリムソン元大統領、北川大使がスピーチを行いました。約 1000 名が来場し、津軽三味線奏者一川響氏および民謡歌手望月あかり氏の共演、当館大使公邸料理人による寿司のデモンストレーションや日本酒の試飲等を提供し、国内外から集まった有識者・政府関係者に対し、日本の北極政策および伝統文化を紹介する絶好の機会となりました。



平成 29 年 6 月 16 日

国立アイスランド大学で、12 歳から 16 歳の子供向けのプログラム『University of the young』が開催されました。同プログラムでは、子供たちが、日本語を始めとする外国語や哲学、歴史、化学など様々な科目を学習することができ、当館は習字のデモンストレーションや『につぽにあ』の配付などの協力を行いました。



平成 29 年 5 月 19 日

恒例のレイキャビク市主催「マルチカルチャー・パレード」がハットルグリムス教会とコンサートホール・ハルパの間で行われました。また、パレードに続きハルパで行われた各国紹介行事でも日本ブースを設営、書道や折り紙、伝統玩具のデモンストレーションを行いました。



平成 29 年 5 月 19 日

アイスランド日本協会主催で恒例の「花見」がチョルトニン湖畔で開催され、大使館も側面支援を行いました。この 50 本の桜は、2011 年に日本アイスランド協会から寄贈された物で、毎年日本とアイスランドの友人たちが互いの親交を確認しあう場となっています。今回も、日本から日本アイスランド協会の方が参加し、参加者同士の交流を深められました。



平成 29 年 4 月 27 日

アイスランド大学で渡邊信託基金奨学金の授与式が行われ、北川大使が来賓として出席しました。計 13 名の学生や研究者が奨学金の交付を受け、うち 9 名はアイスランドから日本へ、4 名は日本からアイスランドへ渡り、研究及び学習予定です。



平成 29 年 4 月 25 日

ハムラフリーズ高校で第 9 回日本語スピーチ大会が開催されました。日本語クラスの学生が日本語学習歴 1 年以上の部と日本語学習歴 1 年未満の部に分かれて、アイスランドにおける日本文化の影響やアイスランド特有のお菓子など各自が選定したテーマについて、スライドを使いながら日本語によるスピーチ能力の高さを競い合いました。当館は賞品の提供を含む支援を行いました。



平成 29 年 4 月 5 日

国立アイスランド大学で第 13 回日本語プレゼンテーション大会が開催されました。日本語学科の学生が 1 年生部門と 2 年生部門に分かれて、アニメや相撲など各自が選定したテーマについて、スライドを使いながら日本語によるプレゼンテーション能力の高さを競い合いました。北川大使が審査員を務め、当館は賞品の提供を含む支援を行いました。



平成 29 年 3 月 30 日

大使公邸において、第 8 回帰国留学生全体会合が開催されました。約 40 名の帰国留学生が出席し、日本食を楽しみながら、日本での体験や帰国後の活動などをめぐる歓談・交流の機会となりました。



平成 29 年 3 月 23・27 日

当館館員が、レッタルホルツ中学校とハムラフリズ高校を訪問し、約 150 人の生徒を対象に、帰国留学生役員を講師として、日本事情についてプレゼンテーションを行いました。北川大使もハムラフリズ高校を訪問、学生との交流を行いました。



平成 29 年 2 月 18 日

ゲルドゥベルク・カルチャーセンターにて、「日本人形」展のオープニング式典が行われ、エルサ・イエオマン・レイキャビク市議会議員と北川大使が開会の挨拶をしました。同式典には、ベネディクト・ヨハネソン財務・経済大臣を含む約 150 人が出席しました。



平成 29 年 2 月 18 日

北川大使は、レイキャビクの文化センターを訪問し、日本をテーマとする「子供の日」記念行事に参加しました。同行事では、折り紙、柔術、マンガ、着物、凧等の様々な日本文化紹介が行われました。



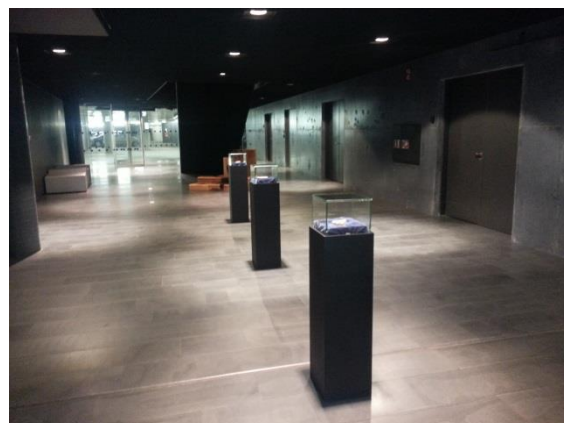
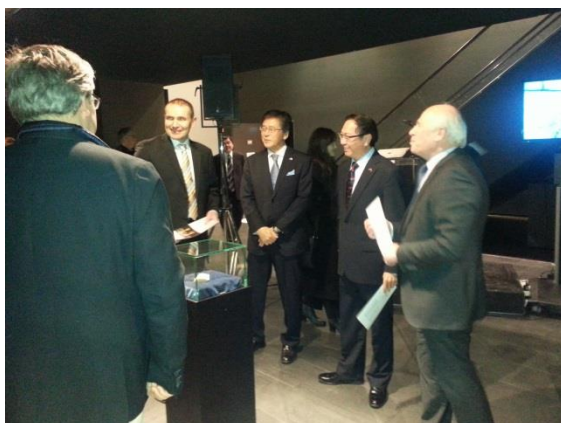
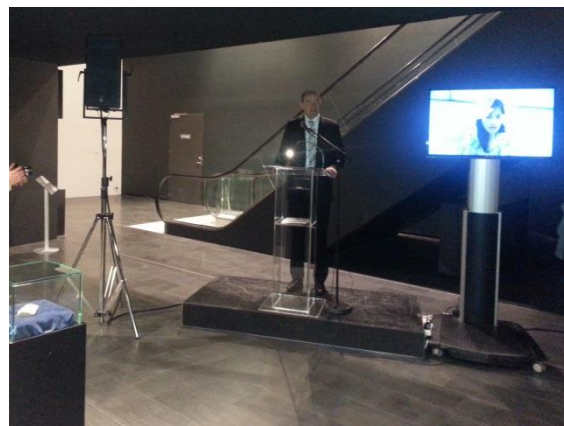
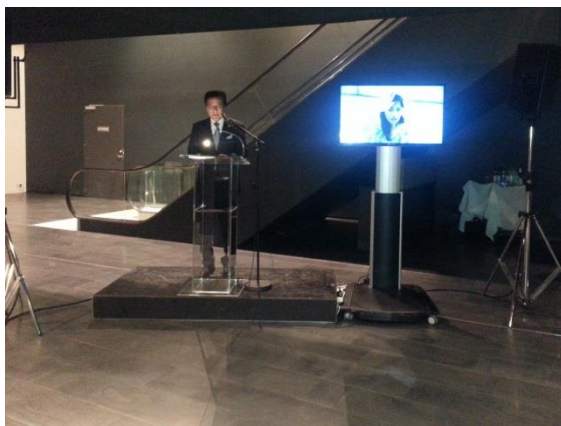
平成 29 年 1 月 28 日

国立アイスランド大学と当館主催で、第 13 回ジャパンフェスティバルを開催しました。オープニング式典では、北川大使が開会挨拶を行った他、ゲンネラ・トルゲイルスドットイル同大学日本語・日本文化学科長による両国間の相互理解促進に対する功績を称え、外務大臣表彰を授与しました。当日の来場者は 2,000 名を超え、多くの方々に華道やコスプレ等の日本文化に触れていただくことができました。



平成 28 年 12 月 15 日

当館が協賛したヨハン・シグマルソン氏による展示会のオープニング式典がハルパで行われました。約 100 名の出席者が広島の被爆瓦を用いた作品等を鑑賞しました。同式典では、ヨハネソン大統領と北川大使が挨拶を行いました。



平成 28 年 11 月 18 日

11 月 18 日～19 日、国際交流基金と当館共催で、大学シアターにて、日本映画上映会を行いました。オープニングでは、北川大使が挨拶を行いました。



平成 28 年 10 月 26 日

尺八奏者の入江要介氏が、シグルスヴェンス音楽学校にて、ソロコンサートを行いました。中央銀行総裁を含む約 100 名が鑑賞し、大好評のうちに終了しました。公演前日には、アイスランド芸術大学の学生を対象にレクデモを行いました。



平成 28 年 9 月 24 日

櫻間右陣氏が率いる金春流櫻間曾が、大学シアターにて、能楽公演(狂言「伯母ヶ酒」と能「橋弁慶」)を行いました。国会議員を含む約 300 名が観劇し、大好評のうちに終了しました。公演前日には、アイスランド大学日本語学科及びアイスランド芸術大学の学生を対象にレクデモを行い、ヴィグディス・フィンボガドッティル元大統領も出席されました。

